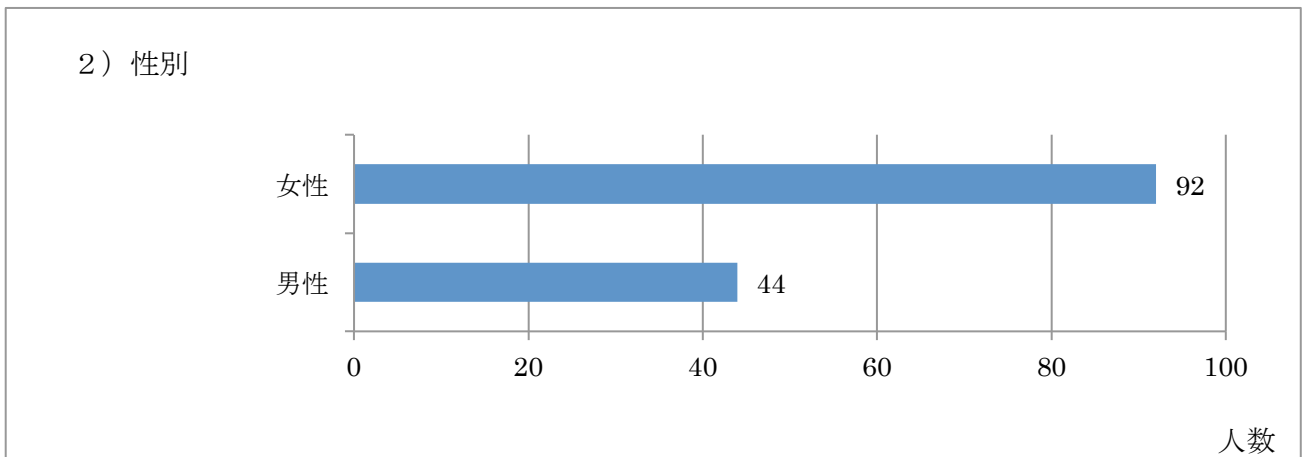
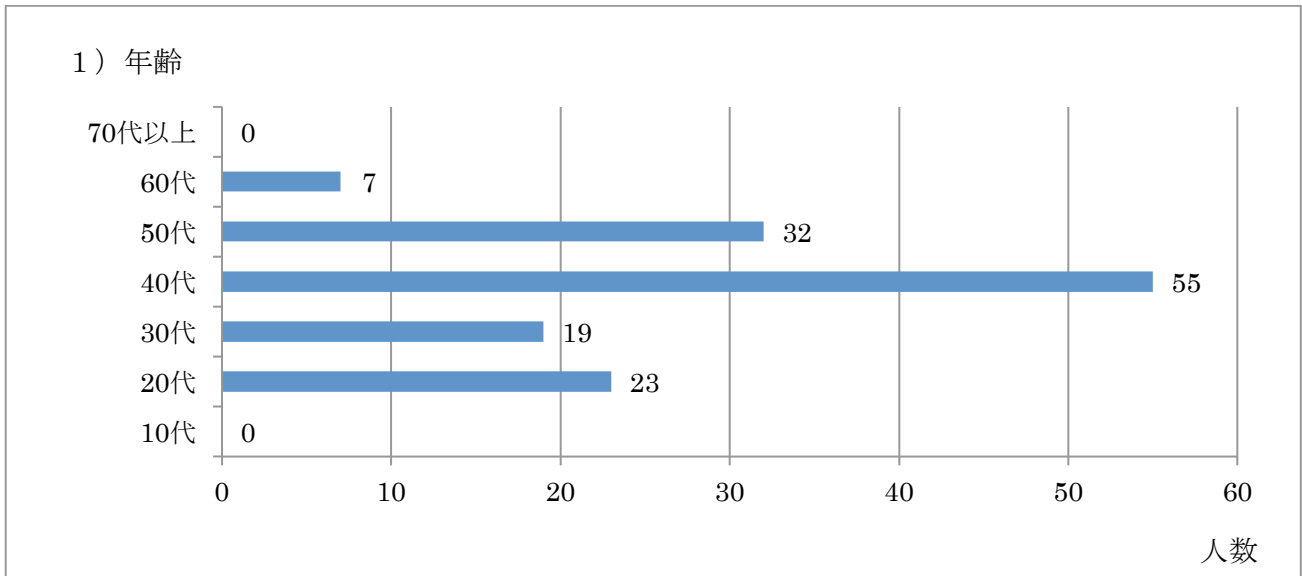


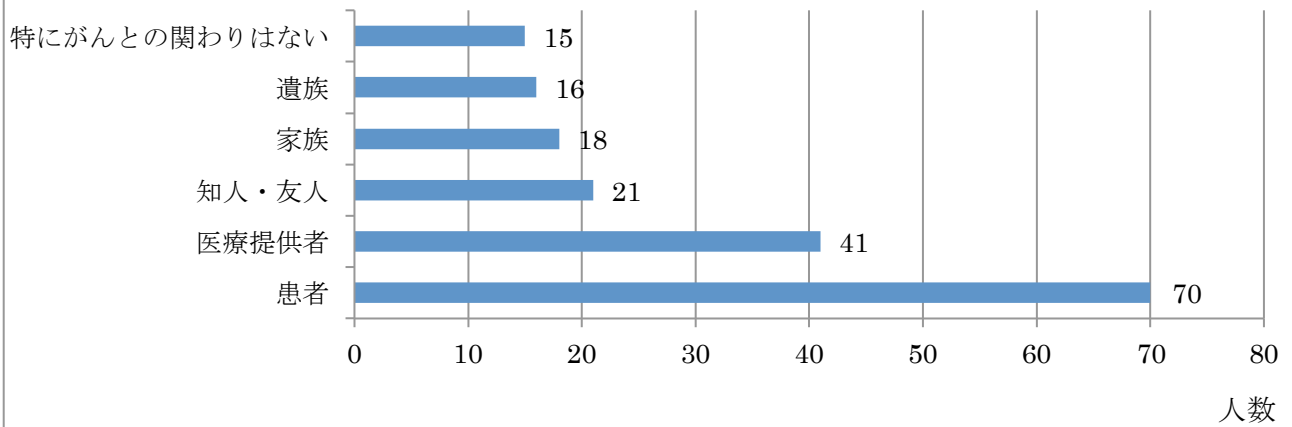
OCT サバイバーフォーラム (2013.12.07) アンケート結果

事前アンケート結果

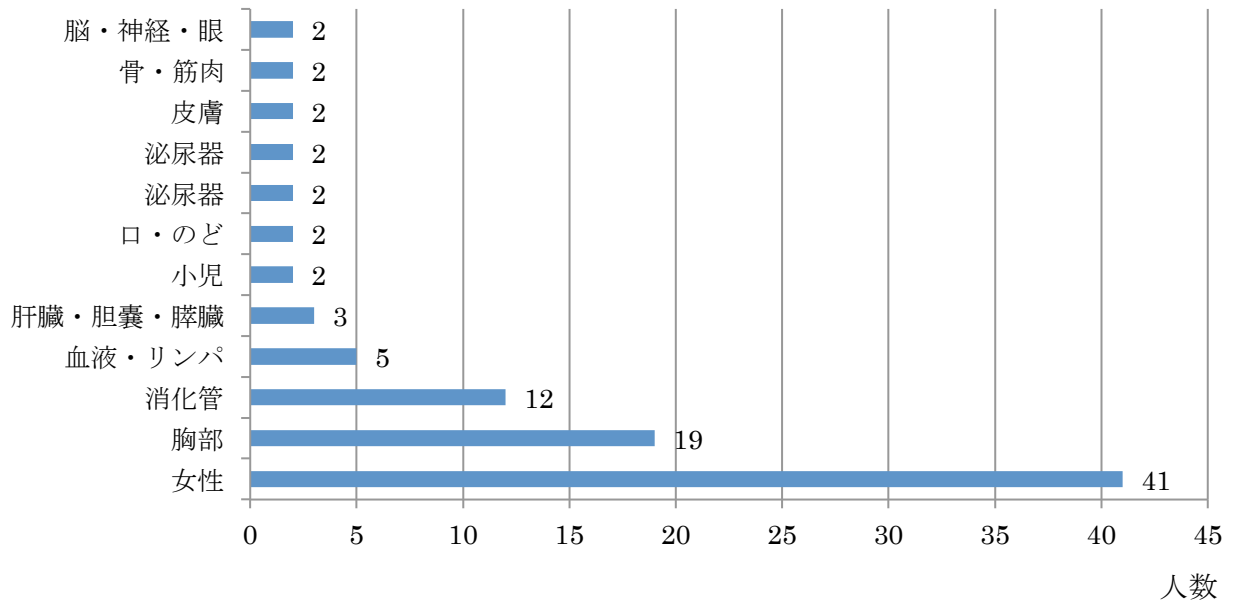
オンライン登録時に回答をお願いした (n=136)



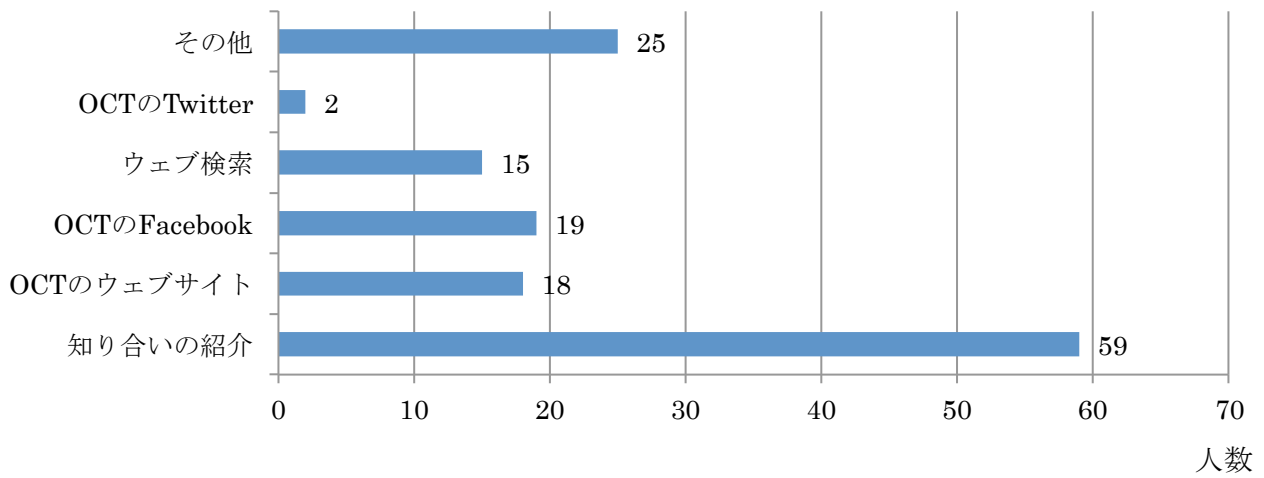
3) お立場



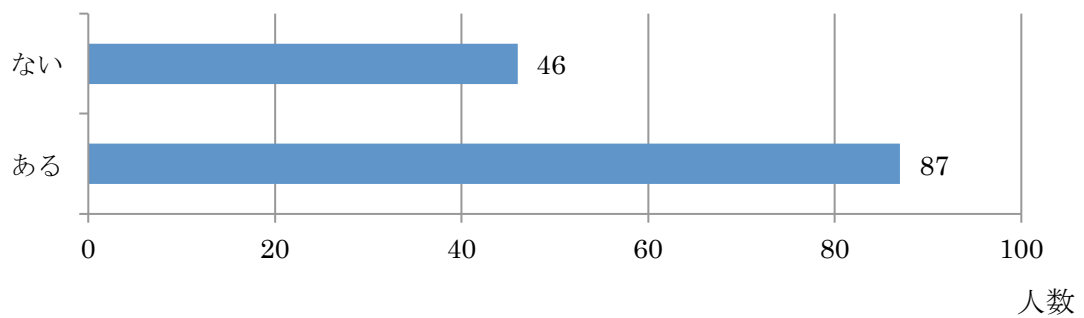
4) 病種



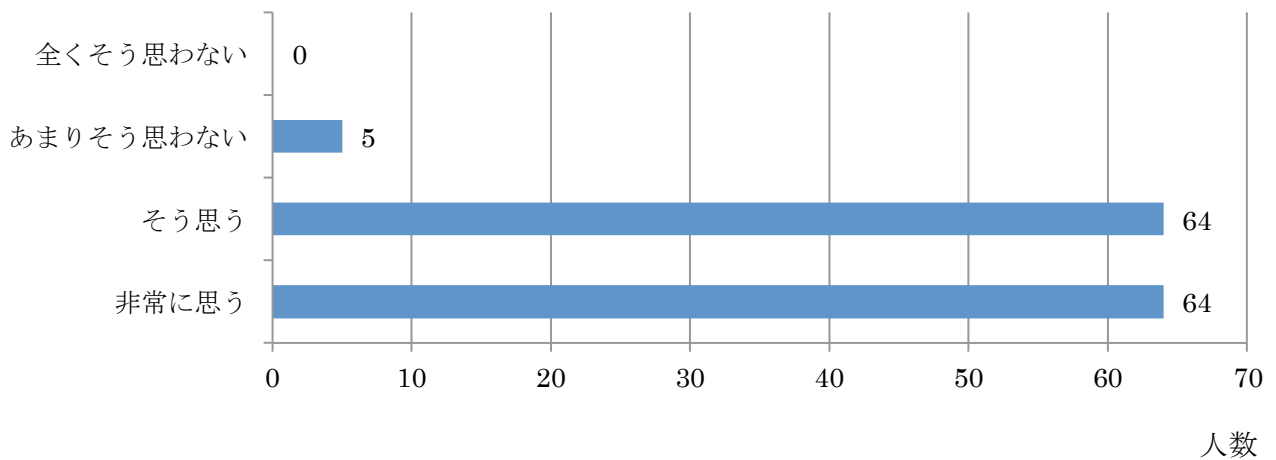
5) キャンサー・サバイバー・フォーラムを知ったきっかけ



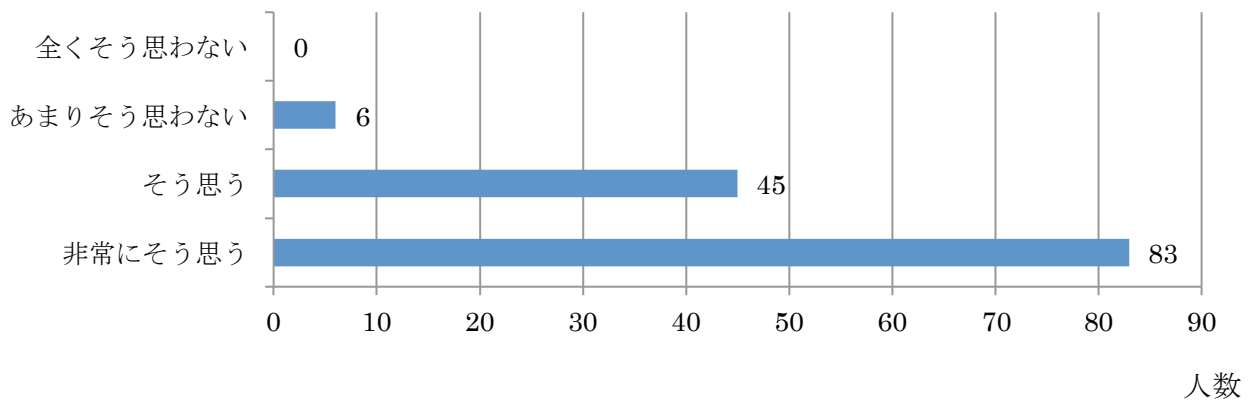
6) これまでにキャンサーサバイバーの体験談を聞いたり読んだりしたことはありますか？



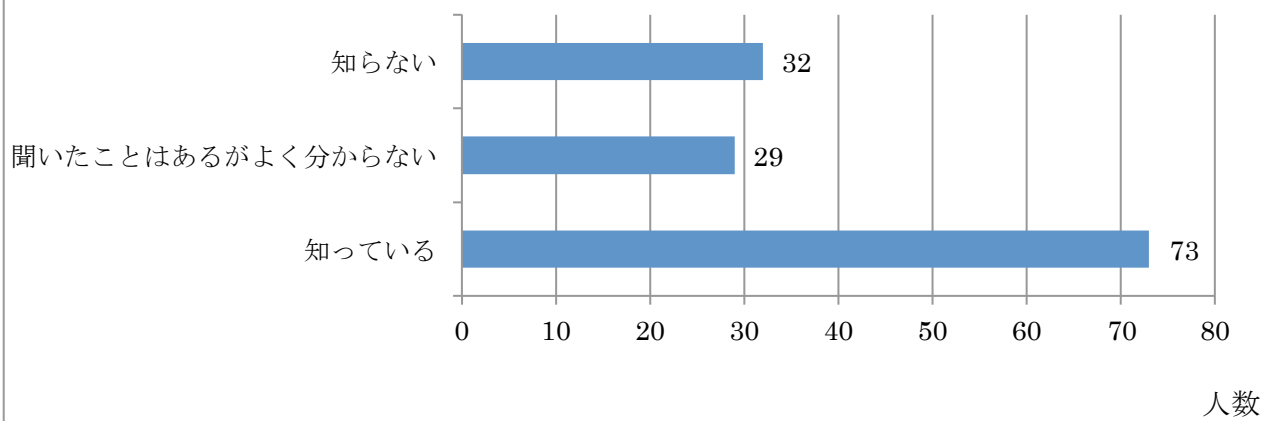
7) 12/7のフォーラム以外の場でもキャンサー・サバイバーの体験談を聞いたり読んだりしたいと思いますか？



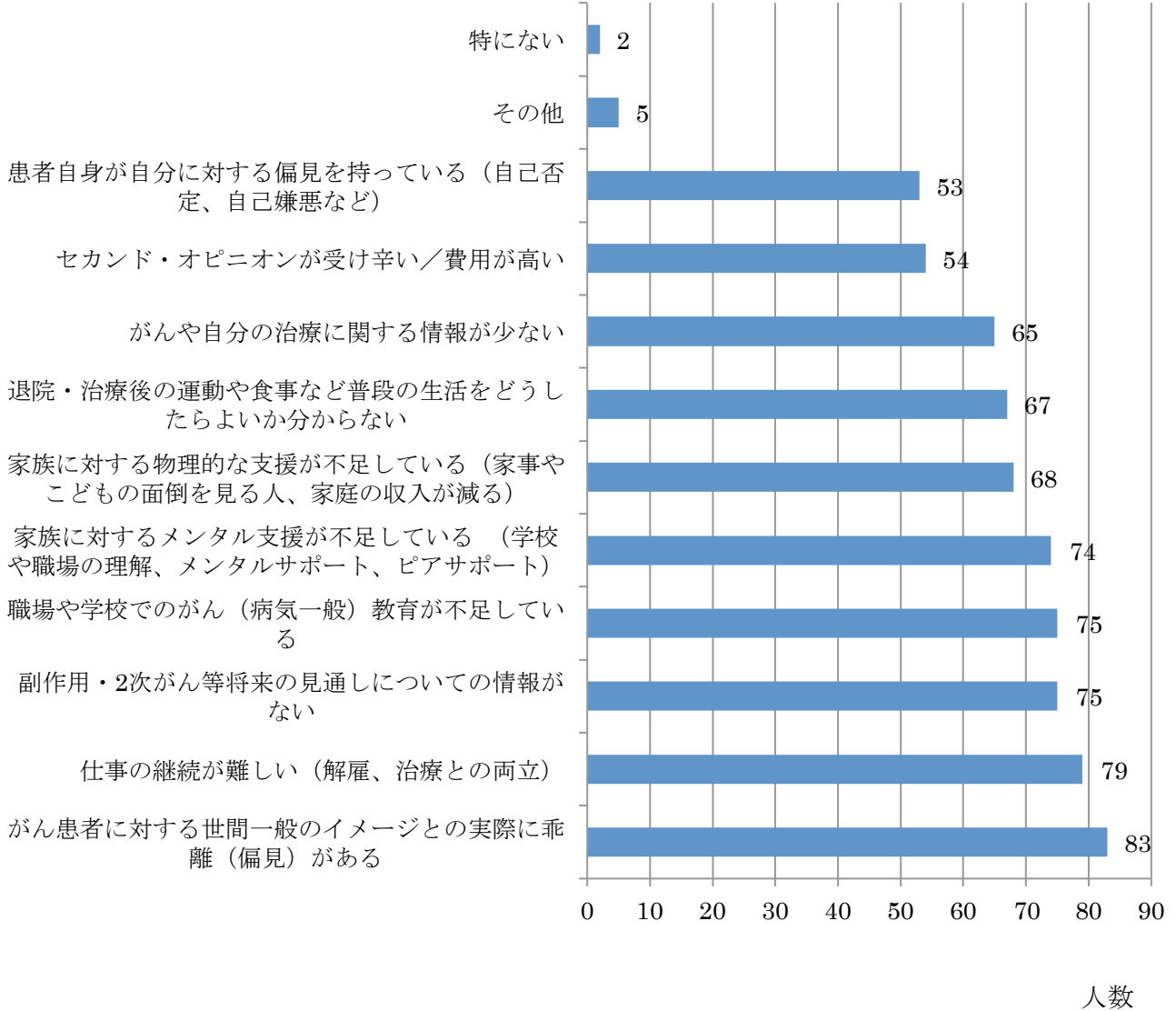
8) キャンサー・サバイバーが体験談を話すことは、社会を変える原動力になると思いますか？



9) 「サバイバーシップ」という言葉の意味知っていますか？

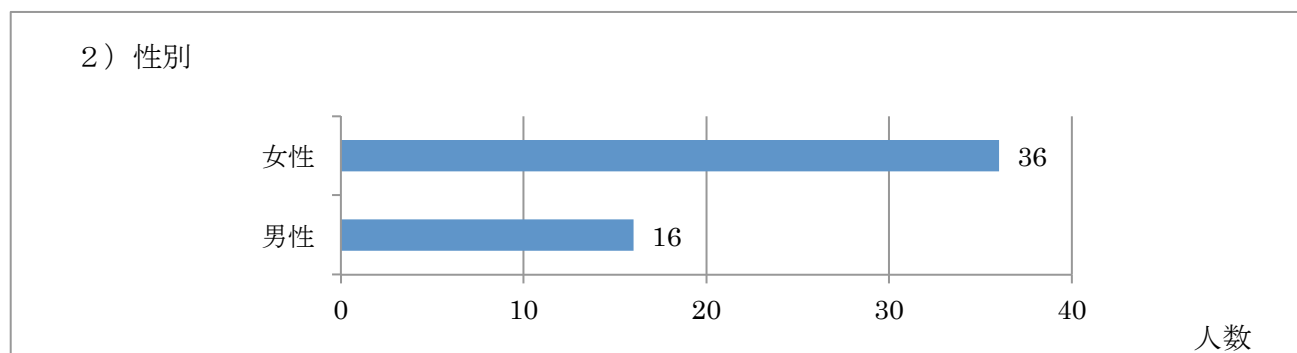
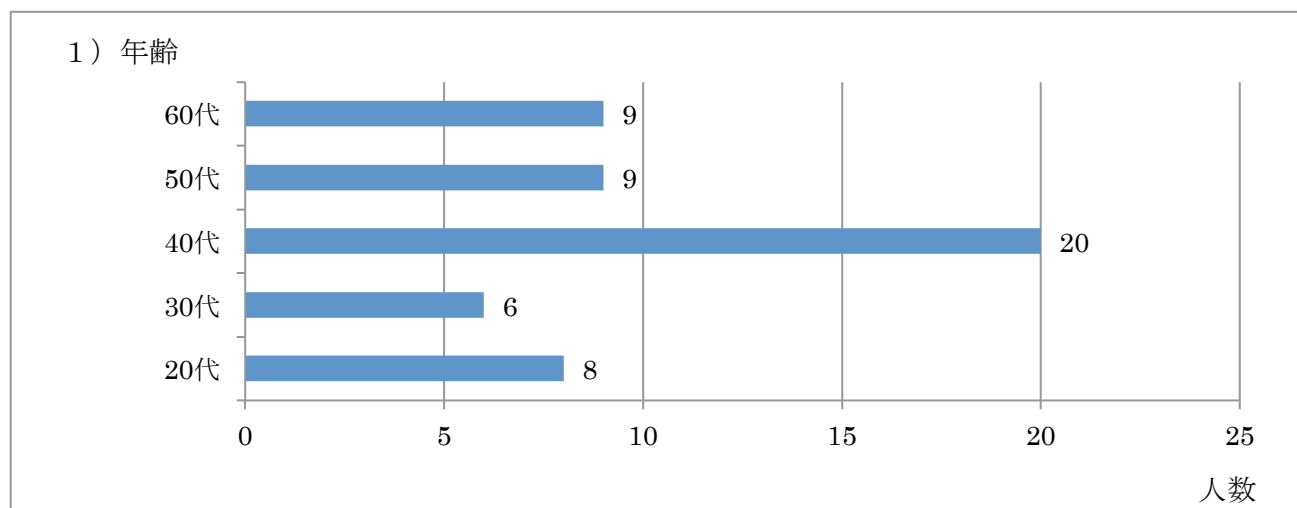


10) あなたの知っている、がん患者・サバイバーが抱える課題を教えてください

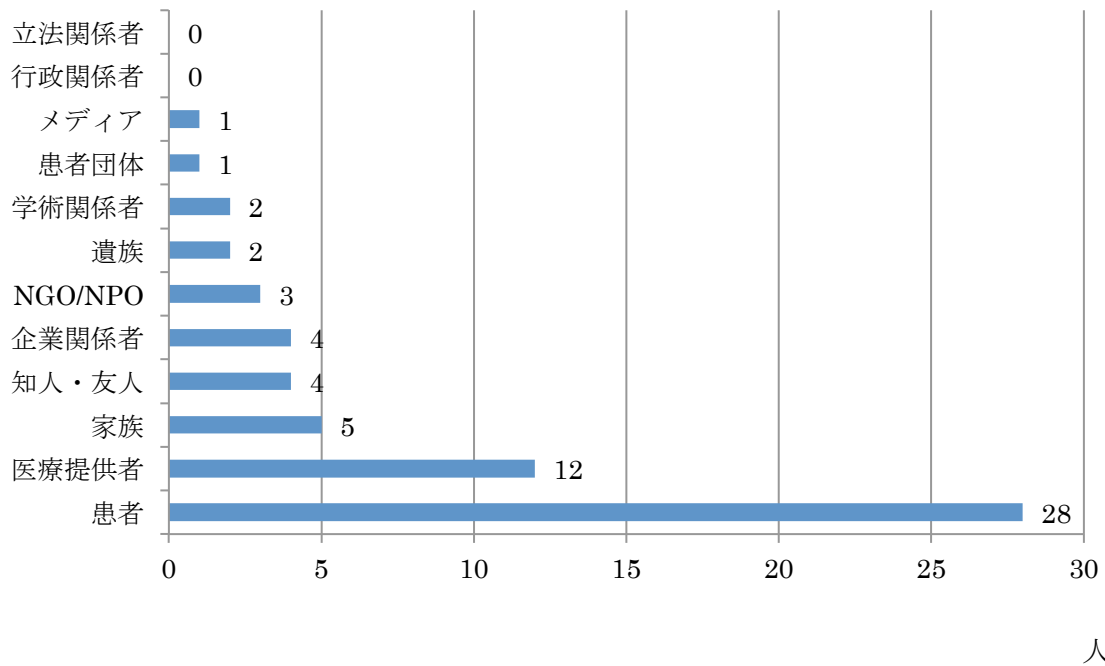


事後アンケート結果 (n=53)

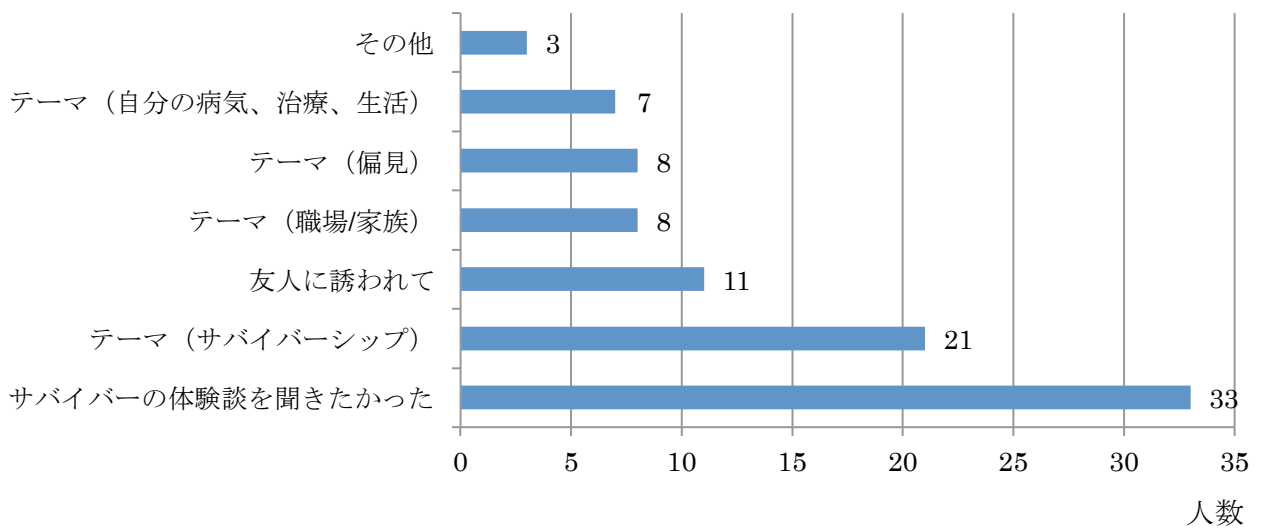
会場来場者に回答いただいた



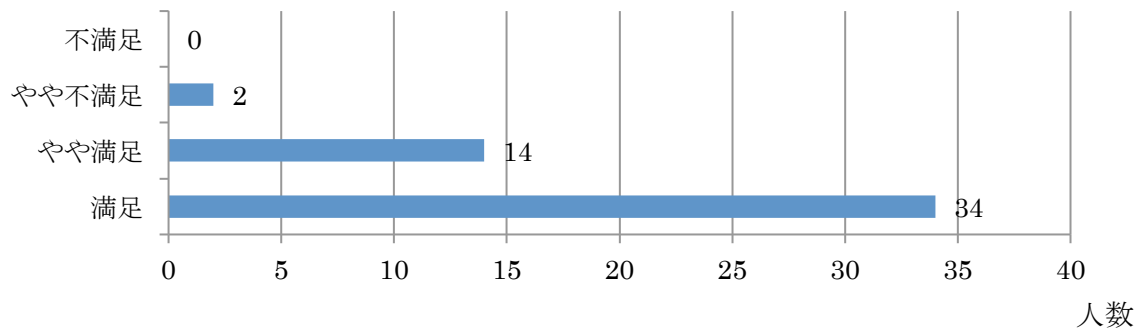
3) お立場



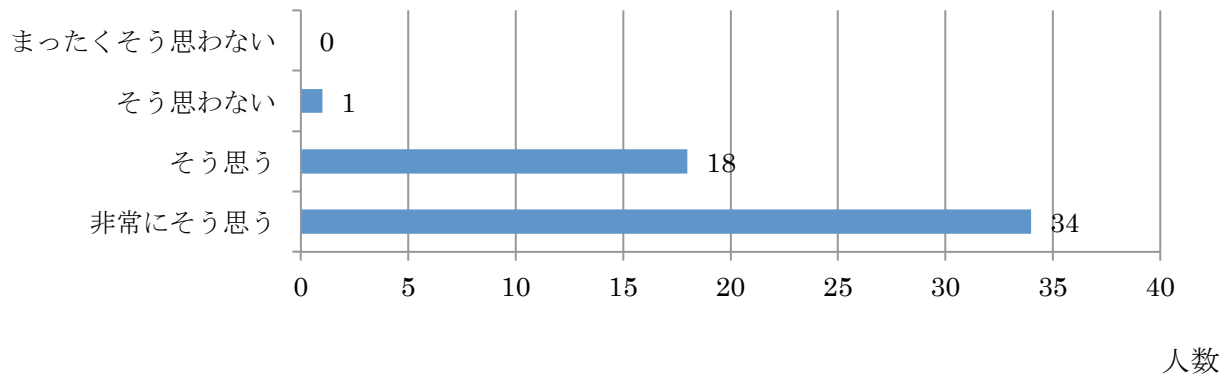
4) フォーラムに参加した理由



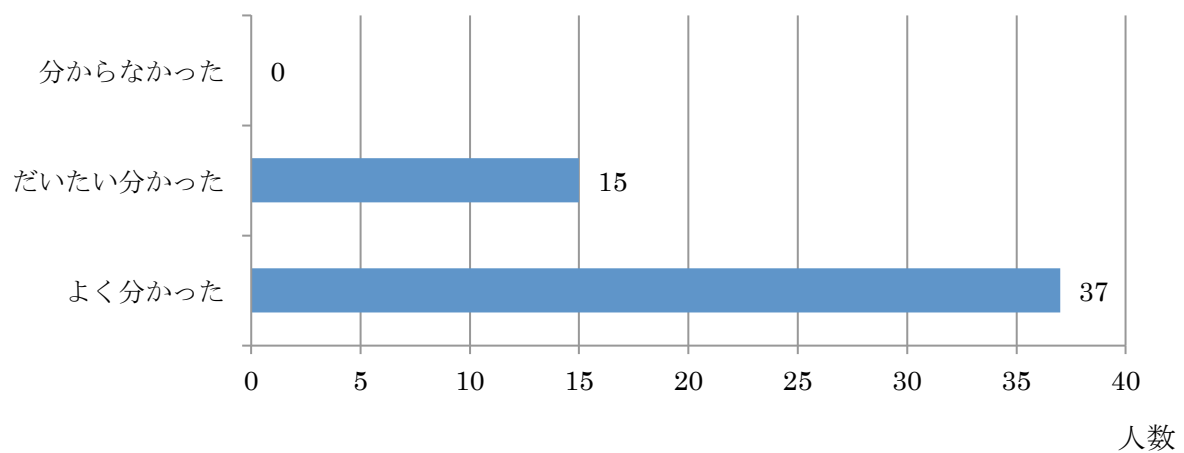
5) フォーラムの感想



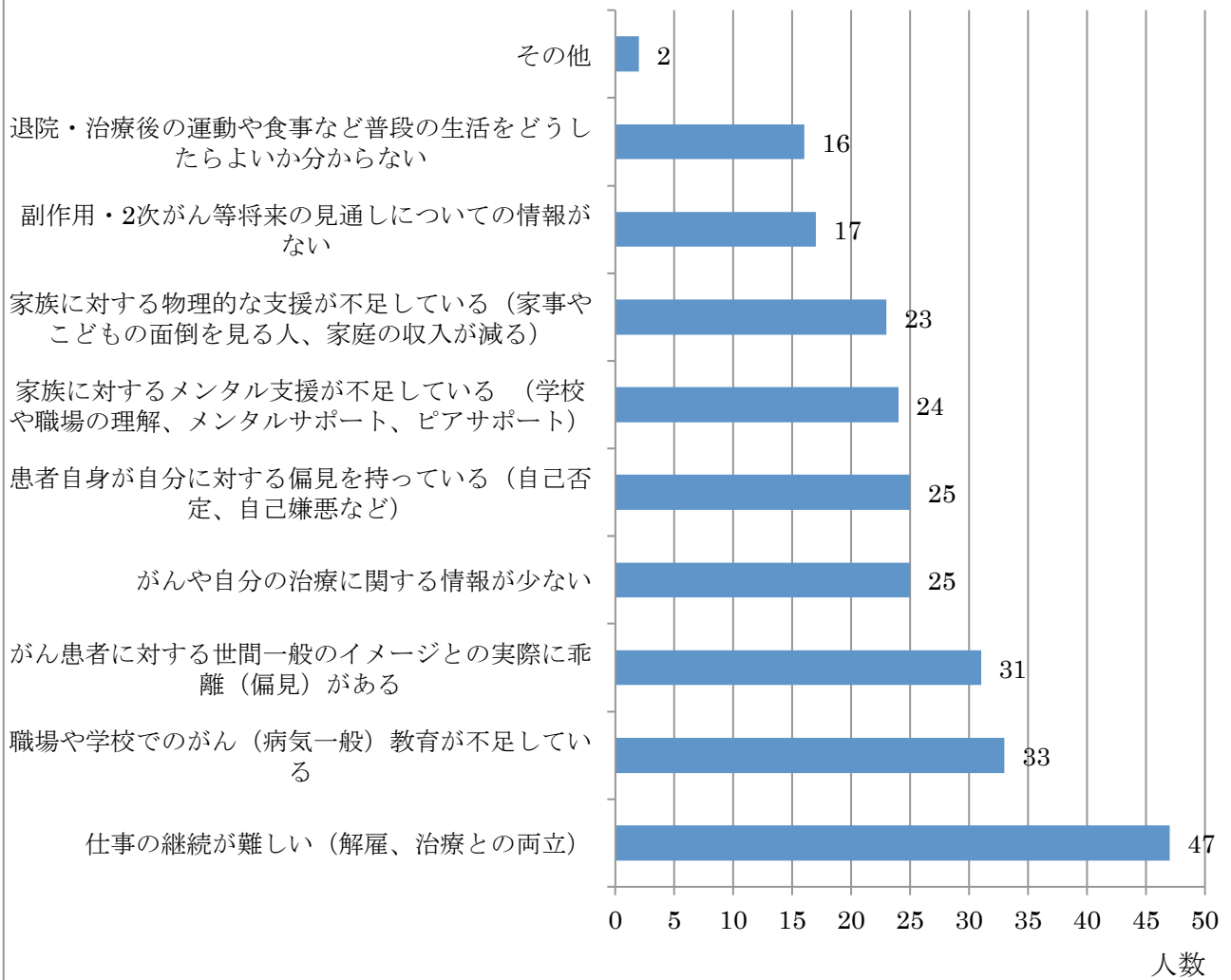
6) フォーラムを聞いて、サバイバーが体験談を話すことは、社会を変える原動力になると思いませんか？



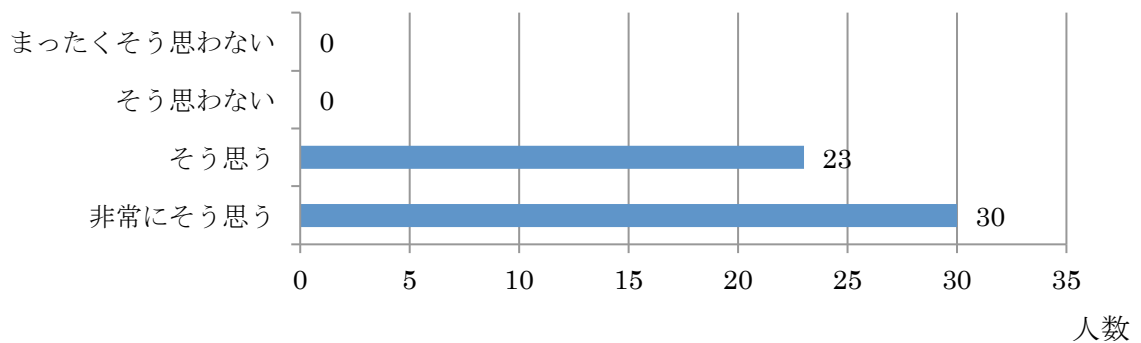
7) 「サバイバーシップ」という言葉の意味を理解できましたか？



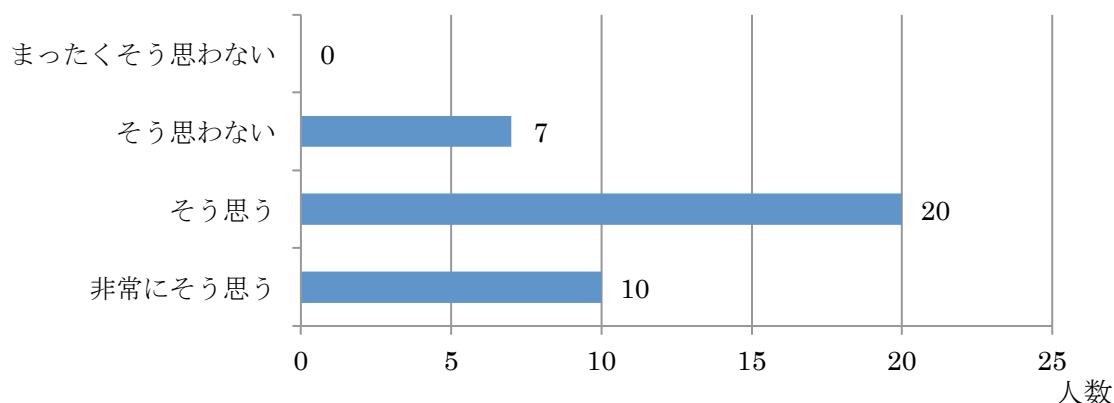
8) あなたの知っている、がん・サバイバーが抱える課題を教えてください。



9) 本日のフォーラム以外の場でもがん・サバイバーの体験談を聞いたり読んだりしたいと思いませんか？



10) キャンサーサバイバー（患者・経験者・家族・遺族・友人など）にお聞きします。今後あなたの体験談を公の場で話したいと思いますか？



自由記述:

- 私の通院している病院では患者会もなく、同じ病気の人とその病気について共有する人もなく治療しています。たまたまいつも見ているブログの人からこのフォーラムを知りました。日々病気、がんに対してネガティブな考えで1人悶々としていました。参加したことで、同じ気持ちを共有するサバイバーの方もいてよかったです。自問自答して行くことがあることに気づかされました。
- 自分だけでないと思った。勇気づけられた。
- 登壇者の写真は良いが、参加者の写真を撮られるのは嫌でした。後ろから撮るなど配慮して欲しかったです。＝こちらの配慮不足ですみませんでした。
- 体験談を共有できる友人がいないので、様々な話を聞いて共感できる部分がたくさんあり、少しですが、気持ちが楽になりました。
- 体験談だけでなく、行政や医療者からデータベースの情報を得られて良かった。
- スピーカーに普通の人が少ないような気がした。ごく普通のがん患者の話が聞きたい。皆プロっぽい感じ。＝実は、当日体験談をお話いただいたスピーカーの方は、ほとんどが初めて公の場で体験談を話した方でした。スピーカーの皆さんが、お忙しい中 OCT のセミナー受講や、練習、前日のリハーサルを行った成果が出ていたのかもしれない。
- 偏見が根強いので繰り返し発信して行くことが大切だと思います。OCT も次回、次次回と続けて行くと良いと思う。
- プログラムが多岐にわたり、バランスが良いと感じた。サバイバーの話聞き、やはり涙が出、苦しかった時期の気持ちを忘れてはならないと思いました。
- 雰囲気オープンで非常に良いフォーラムと思います。
- 今までがんについて深く考えることがなかったので良かった。
- もっとたくさんの方が参加する大規模なものになってほしい。周知・告知が足りない。他のがん関連イベントと重ならないように開催日に注意してほしい、質疑応答タイムを増やしてほしい

- 東京と地方のブランクを感じます。案としてですが、各県でのキャンサーサバイバーフォーラムを開催してほしい。
- 様々な立場の方の考え方を知ることが出来て良かったです。私は舌ガンの小線源治療をして1年9ヶ月が経過しました。舌ガン患者数が少なく、今日は清水さんのお話を聞いて良かったです。がんばってください。＝清水さんにお伝えしました。
- 自分に出来ることを考えるきっかけになりました。ありがとうございました。
- 自分自身の中にあった偏見をまずなくそうと思いました。
- フォーラムの構成が良かった。
- OCT 宣言は少々残念。偏見という言葉だけで片付けて欲しくないと思います。とても良いフォーラムただただけにより残念です。「本当のがんを発信して行こう！」
- がんの偏見をなくすために、私に何ができるだろうかと思っていたが、今日サバイバーの人から聞いたお話を発信するだけでも協力できると知り、早速やってみようと思った。
- サバイバーの方の話を聞いて、世間的な知識ではなく、正しい知識を得て理解するべきだと思った。
- 産業保健にかかわるものとして何ができるのか考えさせられました。まだ地方では問題すら表面化されていない現状です。がんに対しては本当に様々な問題があります。自分のできることをもう少し具体的に考えてみたいです。
- 医療提供者としてがんの治療にしか目がいっていなかったことを思い知らされた。
- がんに対しての偏見をなくしていこうということに共感しました。エコイベントのようにポジティブなイメージをもって大きくできるといいですね。
- 体験談を通し、サバイバーシップを軸に自分自身と向き合っていこうと思います。そして、自分のペースで発信して行こうと思います。このようなフォーラムは定期的に行う必要があると思います。
- とてもためになった。
- 会場までの表示が少なくわかりづらかった。＝すみませんでした。次回は気をつけます。
- 今回のフォーラムはやはり何らかの形でがんに関わりのある人だと思います。この内容をなんとかがんに関わりのない人、そう思っている人に知ってもらうことが大事と思いました。
- このフォーラムを通して社会にはサバイバーがたくさんいらっしゃる事がわかりました。友人には病気を隠して生活している人が多くいます。このフォーラムをもっと多くの人に知ってもらいたいと思います。
- がんをとりまく問題をあらためて認識しました。
- 今は入院期間が短く、退院後は外来日以外の日を自分と家族で病気と向き合っていきますが、どのようにすごすのかという情報は外科医がわかっていません。本日の中川先生のまとめ、全く共感致します。
- サバイバーの時間が短く、サバイバーの話中心に感じなかった。
- 専門家パートが早口だったり、つめこみすぎでハートフルじゃなかった
- 後半のあいさつが長かった
- 司会者が自分の判断や価値観を少し言い過ぎのようなきがします。でも全体的には良かったです。